

●施策名

【施策9】地域全体で子どもたちを教え育てる取組を支援します

(関連指標：指標4-1～4-2 (P54))

- i 地域ぐるみによる学校支援の促進
- ii 放課後等における子どもたちの居場所づくりの支援
- iii 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援
- iv 読書活動の推進
- v 社会教育を通じた地域コミュニティ再生の支援

●代表的な取組の進捗状況

i 地域ぐるみによる学校支援の促進

○ 学校支援地域本部事業

教員や地域の大人子どもと向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力を活性化を図るために、地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進する。

(H26実績)

18市町村が委託を受けて24の学校支援地域本部が設置された。各市町村の幼稚園、保育所、小中学校の111校(園)で、計45名のコーディネーターが中心となって、延べ3,528人の学校支援ボランティアが、学習活動の支援、図書室や学校内外の環境整備、登下校時の見守り等の活動を行った。



小学校での首遊び指導の様子

ii 放課後等における子どもたちの居場所づくりの支援

○ 放課後子ども教室推進事業

子どもの健全育成と安心して子育てできる地域社会の実現のため、地域の協力のもと、子どもたちがスポーツ・文化活動や交流活動を行う放課後子ども教室の設置を支援する。

(H26実績)

38市町村が委託を受け、115教室が運営された。また、県立特別支援学校3校においても教室が運営された。さらに、国の放課後子ども総合プランが策定されたことに合わせ、保健福祉部と合同で、放課後子ども教室や児童クラブで子どもと関わる指導員の方々を対象に研修会を開催し、県内6地区で計261名の参加者があり、日頃の悩みの共有や課題解決に向けたヒントを得るとともに、両事業の関係者の情報交換、情報共有が促進された。



金津坂下町

「ばんげ南っ子クラブ」の活動

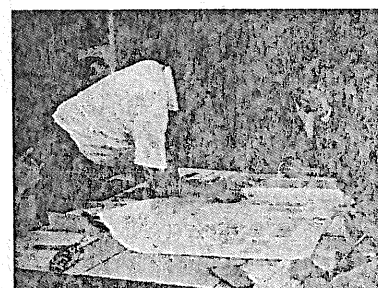
iii 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援

○ 学校・家庭・地域連携サポート事業

学校支援地域本部事業や放課後子ども教室推進事業の先進的な取組の実施状況を見学し、実践を学ぶために「学校支援実践研修会」を実施するとともに、地域支援推進事業、また学校支援地域本部事業推進のための「コーディネーター養成研修会」を実施する。

(H26実績)

地域全体で教育活動を支援する体制づくりを構築するために、コーディネーターの養成と学校支援に携わる人材の発掘を図るための学校支援実践研修会及び、先進的な取組の実施状況を見学し、成果や現状について協議する学校支援実践研修会を行い、事業への理解を深めるとともに、実施校の拡充を図った。



コーディネーター養成研修会グループ別協議の様子

iv 読書活動の推進

○ 子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト

震災で被災して心が傷ついている子どもたちや親たちに、本とのふれあいを通して心を癒してもらうため、読み聞かせなどを行うフェスティバルを開催する。また、読書ボランティアの活動も推進しながら、本を通じて子どもたちや親たちの心の復興を図る。



子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト講演会の様子

(H26実績)

5月11日、県立図書館において開催した「親子ふれあい読書フェスティバル」に723名の参加があった。

11月29日ビッグパレットふくしまにおいて開催した「親子ふれあい読書フェスティバル」に100名の参加があった。

v 社会教育を通じた地域コミュニティ再生の支援

○ 地域支援推進事業

公民館等の社会教育施設を活用して、コーディネーター等による地域の様々な学習の場や機会の提供により、学びを媒介としたコミュニケーションの活性化や地域の課題解決の取組を支援する。



南相馬市親子ふれあい交流事業の様子

(H26実績)

23市町村が委託を受け、地域に根ざした様々な活動が展開された。地域課題に応じた学びの場を提供することにより、学習・交流活動が促進されるとともに、地域住民の参加意識の高まりが見られた。また、コーディネーターを中心とした学びの場が提供されることにより、地域の人材育成も図られた。

●問題点・改善等が必要な項目

① 地域ぐるみによる学校支援の促進

- ・ 学校や子どもの活動の支援を一層充実させる必要性の、地域人材への啓発

② 地域の社会教育を担うリーダーやコーディネーターの育成支援

- ・ 研修会参加者の固定化と、事業未実施市町村からの研修会への参加促進

●取組の方向性

① 地域ぐるみによる学校支援の促進

- ・ 地域住民の学校教育への参画を進めるなど、地域全体で学校や子どもを支援する体制づくりをさらに推進するとともに、学校支援地域本部事業や放課後子ども教室事業未実施市町村への周知・啓発に努める。

② 地域の社会教育を担うコーディネーターやボランティアの育成支援

- ・ 放課後子ども教室事業や学校支援地域本部事業等と関連を持たせながら、コーディネーターやボランティアの育成を図るための研修会の内容を、より質の高いものとなるよう努める。